



ともに

2019年3月25日



今日で、1年生が終わりました。

4月11日の入学式から、あっという間だったように感じませんか。19号にも書きましたが、1年間の成長は目を見張ります。身体も大きくなりました。行事ごとに皆さんが頑張り、いろいろなことが出来るようになりました。

ただ、まだまだ課題もありますね。東中学校の重点目標『みそあじ』がまだまだしっくり出来ていないのが気になります。新1年生の先輩として見本となるよう気を引き締めて始業式に臨んで欲しいです。期待しています。

4月8日 始業式の連絡

8時20分までに登校。1年の教室に集合

持ち物：筆記用具、提出物(国語・理科)
春休みの生活点検表、朝読の本
連絡帳、体育館シューズ
割り箸1膳、どうきん2枚

一生懸命努力してるのに報われないじゃない。
努力の量が足りないんじゃないくて、
仕方が間違ってるんじゃない。



保護者の皆様へ 入学式から始まった第1学年が終わります。学校での生徒

達の様子少しでも保護者の皆様にお伝えしたいという思いで拙い学年通信を発行してきました。ご愛読に心より感謝申し上げます。

お忙しい中、様々な学校行事や授業参観、説明会などに来ていただき、本当にありがとうございました。保護者の皆様の暖かいご支援のおかげで、生徒達も落ち着いて学校生活を送ることが出来たと思っております。また、PTA活動における学級役員の保護者の皆様には特にご苦勞をおかけしたと思っております。重ねがさね御礼申し上げます。

生徒たちの東中学校での生活も第2段階に入ります。まずは『トライやる・ウィーク』があります。ご家庭のサポートをお願いしないとイケません。学年の職員一同さらに協力して全力を尽くす所存でございます。今後ともどうぞよろしくお願いいたします。

1年生の最後の作文「1年間を振り返って」を書きました。

その中から本日の修了式で読まれた1年生生徒代表作文を紹介します。



1年間を振り返って

中学生になって最初の1年間は、私にとって不安な、でも、充実していた、不思議な1年間でした。

入学式の日。

クラスの振り分けを見た私は、このクラスで1年間やっていけるのか、と、不安になりました。小学校の時の友達と、別のクラスになってしまい、建物も違ったので、なかなか会えなくなることを思うと、急に心細くなりました。

中学生になって初めての行事、林間学舎は、バスでの移動やオリエンテーリングなどで、気まずい雰囲気になることは全くなく、他の小学校の人との関係も、深まりました。

2学期は、体育大会と合唱コンクールという、学年、クラスの絆が必要となる行事が、多くありました。特に合唱コンクールでは、全員の気持ちを一つにすることが最も重要です。だから、みんなで歌っているときはもちろん、パート練習の時も「クラスのために」全員で、団結することができたと思います。金賞にまでは手が届かなかったけれど、もっと大切な、クラスの団結力や、新しい絆を得ることができました。

そして、3学期。あと少しでこのクラスも解散してしまうと思うと、私はなぜか、「来年もこのクラスでいたい」、そう思うようになっていました。それを自覚したときは本当に驚いたし、自分がなぜそう思うのかが、全然分かりませんでした。入学式の日からずっと嫌だったはずなのに。たくさんの行事の中で、クラスが一つになる瞬間や絆を感じたことはあっても、本当にそういうことを共有したいと願うのは、他のクラスの友達だったのに。でも、考えて、自分のクラスを見直してみると、よく分かりました。

この短い1年間で、私は、私のクラスのことを、好きになっていたみたいです。

このクラスに、私を友達だと言ってくれる人がいて、私のことを頼ってくれる人がいます。そして、私もその人たちが、好きになっていたのです。

文章として話すのは苦手ですが、私は、クラスみんなに、感謝しているのです。言葉では伝えることが難しいけれど、本当に、感謝の気持ちでいっぱいなのです。

2年生になったらクラスが変わってしまうから、残りの時間を大切にしていこうと思います。そして、常にこの感謝の気持ちを持ってみたいです。

1年6組 HN さん